

学生部サーバーのダウンの原因として、次の点が推測されます。

- 1 .学生の使用するメールがサーバーのログにたまり、その結果サーバーを圧迫したこと。
- 2 . マッキントッシュはエラーログを手動で取り除く必要があるが、そのメンテナンスができていなかったこと。
- 3 . 学生がサーバーに送信したホームページが画像等を含み重たいデータであるため、サーバーが耐え切れずにダウンしたこと。
- 4 . サーバー機の購入から3年が経過し、不明な障害が多発したこと。

以上のことが考えられます。

[補足事項]

- 1 . については、当初、学生が個人的に持っているメールアドレスをメーリングリストに登録してもかまわないようにしていたのですが、メールアドレスを変更しても学生課に変更の連絡がなく、その結果エラーとしてサーバーを圧迫していたので総合情報処理センターが付与したメールアドレスに登録するようにしました。その結果かなり改善されたと思います。

あと、メールのエラーで考えられるのは、学生がOBの連絡先等のメーリングリストを学生部のサーバー機に登録することを当初認めていましたが、メーリングリストの管理を学生ができていなかったため、メーリングリストをすべてサーバー上で使用できないようにしました。しかしながら、後日、学生がメーリングリストのデータを欲する場合もあるかと思い、完全に抹消せず、使用できないようにするに留めました。完全に抹消した方がサーバーのためにはよかったかもしれません。

- 2 . については、今年の1月頃に総合情報処理センターの伊藤先生に指摘を受けわかったことです。
- 3 . については、学生部サーバー機でメールソフトは稼働しているのにホームページのソフトだけがダウンしていることから推測するものです。
- 4 . については、サーバーのシステムエラーが発生し、サーバーの起動ができなかったことが2度ほどあり、起動ディスクを用いて立ち上げなければならなかったことが過去に2度ほどありました。

学生部のサーバー機はメールサーバーとホームページのサーバーを1台のマシンで兼ねているので無理があったのかもしれない。

その他，クラブのホームページ管理者もホームページに関する知識がまちまちで，高度なテクニックを使っていたかと思うと代が替わるとホームページの取り扱いがまったくわからず学生課へ聞きにきたりとさまざまに学生がホームページを学生部のサーバー機に書きこむときはかなりサーバー機を酷使していたのではなかったかと思えます。

以上，思い当たることをまとめてみましたが，サーバーがダウンした原因はやはりよくわからないのが実情です。